

2017年度 邦楽専攻 菊原 光治 客員教授 特別講義
～地歌「松の寿」における演奏法

1. 日 時 : 2017年7月7日(金)15時15分～16時45分
2. 場 所 : F号館 106教室
3. 対 象 学 生 : 邦楽専攻・コース生 学内のみ他聴講可
4. 講 師 紹 介 : 菊原 光治 客員教授

昭和41年 人間国宝菊原初子師の内弟子となり地歌三絃・箏曲の修行に入る。

昭和45年 菊寺の称号を受ける。

昭和46年 大阪文化祭奨励賞受賞。

昭和47年 野川流三絃組歌及び古生田流組歌を全曲習得。

昭和48年 第3回グリーンリボン賞新人賞を受賞。

平成4年 五代目菊原継承披露。

平成5年 大阪文化祭賞、平成11年 文化庁芸術祭優秀賞受賞。

現在、琴友会会長。

5. 講 義 概 要 :

在原勾当作曲「松の寿」は、お目出度い歌詞が使われており、地歌作品の中でも特に「ご祝儀曲」に分類され演奏されている。曲の緩急はもちろん、その特徴ある歌詞をしっかり理解し、上方古典の菊原筋の家元である菊原光治先生に、「松の寿」を通して、地歌における三絃や箏の演奏法をお教えいただき、地歌を総合的に学習することを目的とする。

<主な講義内容>

◆在原勾当作曲「松の寿」について

- ・三絃パート・箏パート 演奏時の注意点
- ・前歌—手事—後歌の緩急の付け方
- ・歌詞の理解と、歌い方・表現法について
- ・三曲合奏における心得